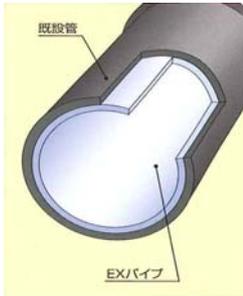


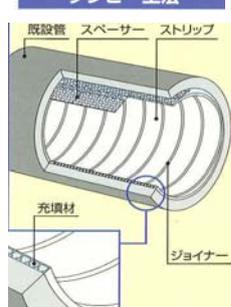
EX工法・ダンビー工法 管路更生工法



構造図



施工例



構造図



施工例

概要

管路更生工法 適応管径 $\phi 100\sim 600\text{mm}$

塩ビ樹脂をベースとするEXパイプを、既設管内へ挿入し元の円形状に戻して圧着させることで、優れた強度と品質を備えた連続パイプを生み出す小口径更生工法です。

特徴

1. 優れた素材特性

EXパイプは塩ビ樹脂をベースに開発されており、優れた耐食性、耐摩耗性を有し、長期的に安定した性能を維持します。また、高い耐震性能を有することも実証されています。

2. スピーディーな施工

EXパイプは現場で加熱、拡径、冷却させるだけなので、短時間で施工でき、安定した品質を供給できます。また、有機溶剤等を使わないため、臭気の発生、火災の心配等もありません。



EXパイプ

管路更生工法 適応管径 $\phi 800\sim 3,000\text{mm}$

塩ビ製の帯板(ストリップ)を既設管の内側に密着させながらスパイラル状に製管し、その隙間に高流動、高強度の充填材注入することで、複合管を形成する大口径更生工法です。

1. 幅広い施工条件に対応

円形、矩形、馬蹄形にも適応できます。また、供用中管渠、段差、曲線部での施工も可能です。

2. 強度、耐震性の向上

既設管、充填材、ストリップ管が一体化した複合管を形成し、新設管と同等以上の強度を発揮します。また、高い耐震性能を有することも実証されています。



供用中管渠 施工状況